

政 策	IX	安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち	計画書
施 策	1	安定した行政経営基盤の確立	98
主要施策	48	健全な財政運営	ページ

部	総務財政部	課	総務財政課	所管部長	三木 秀仁	作成担当	役職	副課長	氏名	村上 計太
				所管課長	山中 元		役職	主査	氏名	伊藤 充紀
							役職	主事	氏名	大川 匠

将来あるべき姿
健全な財政運営を行うことにより、市民サービスの質が維持・向上しています。

協働の取組(市の取組) 計画内容		成 果	課題・取組方針	総合評価
① 健全な財政運営の推進		・予算の枠配当の範囲を拡大することにより、職員に事業費の削減の意識付けを行ったが、削減までには至らなかった。 ・寄附額を増加することができた。	・事業費の削減については、新たな事業への投資のための手段であるという意識付けを行う必要がある。 ・同規模自治体と比較すること等により、公共施設の適正配置を含め、健全な財政運営を推進する。	一次 (内部) A R5 R6 R7 B 二次 (外部) A R5 R6 R7 【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があった 【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった 【C】取組(時期・内容)に改善が必要 【一次(内部)評価理由(指標達成度以外で評価した場合)】 【二次(外部)評価意見等】
	⇒		⇒	
	⇒		⇒	
	⇒		⇒	
	⇒		⇒	
	⇒		⇒	
	⇒		⇒	
	⇒		⇒	

まちづくり指標						年度目標達成状況									
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値 下段:実績値					上段:達成率 下段:年度目標達成状況				
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率	%	↗	↓	5.4	6.7 6.6	6.2 6.3	5.4	4.8	4.2	101.5% ★★★	98.4% ★★			
①将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率	%	↗	↓	△ 86.4	△ 52.7 △ 73.5	△ 54.8 △ 48.5	△ 66.3	△ 44.0	△ 53.8	139.5% ★★★	88.5% ★★			

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通 番	協働 の 取組 番号	事務事業名	戦略	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容	上段：予算(計画)、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」 「完了」以外は必ず記載、「継続」の 場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連 事業の成果
			行革		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計					
1	①	財政管理事業		財務会計システム等を用いた財政管理及び財務分析	11,123	5,172	19,575	4,771	4,771	45,412	○	維持	継続		
					4,758	4,836				9,594					
					42.8%	93.5%	0.0%	0.0%	0.0%	21.1%					
2	①	元金償還金事業		地方債の元金償還	2,297,128	2,174,523	2,149,225	2,144,703	2,062,091	10,827,670	○	維持	継続		
					2,296,447	2,174,635				4,471,082					
					100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.3%					
3	①	利子償還金事業		地方債の利子償還	135,140	116,740	207,752	182,132	174,311	816,075	○	維持	継続		
					103,661	144,629				248,290					
					76.7%	123.9%	0.0%	0.0%	0.0%	30.4%					
4	①	公債事務事業		起債管理	331	301	163	163	163	1,121	○	維持	継続		
					251	219				470					
					75.8%	72.8%	0.0%	0.0%	0.0%	41.9%					
5	①	自主財源確保・創出事業		新たな財源確保策等による自主財源の確保・創出						0	○	—	継続		ふるさと納税の返礼品として本市オリジナル日本酒を製作し、寄附額の増加につなげることができた。
										0					
			○		—	—	—	—	—	—					
6	①	国民健康保険特別会計繰出事業		一般会計から国民健康保険特別会計への繰出し	315,451	343,114	370,010	370,010	370,010	1,768,595	○	維持	継続		
					315,373	350,427				665,800					
					100.0%	102.1%	0.0%	0.0%	0.0%	37.6%					
7	①	後期高齢者医療特別会計繰出事業		一般会計から後期高齢者医療特別会計への繰出し	109,735	126,119	126,182	135,015	135,015	632,066	○	維持	継続		
					110,726	121,154				231,880					
					100.9%	96.1%	0.0%	0.0%	0.0%	36.7%					
8	①	介護保険保険事業特別会計繰出事業		一般会計から介護保険保険事業特別会計への繰出し	573,377	602,211	614,754	630,410	646,066	3,066,818	○	維持	継続		
					560,257	581,295				1,141,552					
					97.7%	96.5%	0.0%	0.0%	0.0%	37.2%					
9	①	水道事業会計補助及び出資事業		一般会計から水道事業会計への補助及び出資	1,125	0	19,539	46,431	27,391	94,486	○	増額	継続		
					1,125	1,128				2,253					
					100.0%	皆増	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%					
10	①	下水道事業会計補助及び出資事業		一般会計から下水道事業会計への補助及び出資	1,054,298	996,985	946,993	825,012	598,971	4,422,259	○	減額	継続		
					1,021,395	910,322				1,931,717					
					96.9%	91.3%	0.0%	0.0%	0.0%	43.7%					

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

11	①	病院事業会計補助及び出資事業		一般会計から病院事業会計への補助及び出資	660,859	836,139	800,000	800,000	800,000	3,896,998	○	維持	継続		
					708,046	843,281				1,551,327					
					107.1%	100.9%	0.0%	0.0%	0.0%	39.8%					
12	①	予算編成手法の検討		新たな予算編成手法による経常経費の削減	○	○	○	○	○	0	△	－	継続		予算の枠配当(配当上限の提示)の範囲を拡大し、事業費削減の意識にはつながったが、人件費などの高騰もあり削減までには至らなかった。
									0						
			○		－	－	－	－	－						
					○	○	○	○	○	－					
予算(計画) 事業費 合計					5,158,567	5,201,304	5,254,193	5,138,647	4,818,789	25,571,500					
決算 事業費 合計					5,122,039	5,131,926	0	0	0	10,253,965					
執行率					99.3%	98.7%	0.0%	0.0%	0.0%	40.1%					

部	総務財政部	課	管財課	所管部長	三木 秀仁	作成担当	役職	副課長	氏名	藤原 優子
				所管課長	尾崎 佳美		役職	係長	氏名	田中 順也
							氏名			

公共施設適正配置の推進により、質の高い市民サービスを提供するとともに、施工監理・検査体制が充実し、高い品質の公共事業が推進されています。

協働の取組(市の取組)		計画内容
①	公共施設の適切な維持・活用	質の高い市民サービスを将来にわたり安定的に提供するため、市民の意見を踏まえつつ、用途を廃止した施設や未利用地の利活用や処分により、公共施設の適正配置を推進します。また、効率的かつ効果的に公共施設を維持管理するため、施設カルテを活用した点検・診断など新たな手法の導入を検討します。
②	適正な契約事務の推進	契約事務や施工監理、工事検査などの業務に従事する職員の育成などにより、公共事業のより適正な履行と品質を確保する体制を構築します。

成 果

施設の劣化状況調査を実施するとともに、施設の老朽度、利用度、維持管理経費等を記載した施設カルテ（全110施設）を作成した。また、不用品及び未利用地を売却することで自主財源を確保した。加えて、社地域小学校等施設及び跡地の活用について、地域と協議検討するとともに、用途廃止した加東消防署東条分署の解体撤去工事を完了した。

各種研修会の実施により契約事務や施工監理、工事検査などの業務に従事する職員の育成を図った。また、建築士等専門知識のある職員がいない部署における公共工事の実施にあたり、必要に応じて、建築士による設計積算や工事施工監理等の技術支援を実施した。加えて、工事発注事務検討委員会を開催し、国の官庁施設の設計業務等積算基準及び要領の改定に伴い、市の公共建築工事の設計監理業務等における積算基準を改定するとともに、公共工事における前払金の上限を撤廃した。

[illegible]

総合評価				
一次 (内部)	S	R5 S	R6	R7
二次 (外部)	S	R5	R6	R7
【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があった 【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった 【C】取組(時期・内容)に改善が必要				
【一次(内部)評価理由(指標達成度以外で評価した場合)】				
【二次(外部)評価意見等】 ・積算や仕様書を作成する専門的な知識はすぐには身につかないので、積極的に研修に派遣し、人材育成に努めてほしい。				

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未滿、－：測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段:事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段:2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容	上段:予算(計画)、中上段:決算【千円】、中下段:執行率、下段:実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」 「完了」以外は必ず記載、「継続」の 場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連 事業の成果
					2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計					
1	①	庁用車管理事業		庁用車の更新及び維持管理(低公害車・低燃費車両への更新)	35,712	23,595	18,005	20,740	24,831	122,883	○	増額	継続		
				31,148	21,528				52,676						
			庁用車を低公害車・低燃費車両へ更新	87.2%	91.2%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%						
				○	○	○	○	○							
2	①	財産管理事業		公共施設等総合管理計画の推進及び改定、市有財産の適切な管理・運営、公有財産の利活用及び処分	94,055	149,469	17,243	10,261	10,783	281,811	○	減額	継続	公共施設の適正化を推進するためPDCAサイクルを実施する体制を構築する。また、劣化状況調査や施設カルテを活用し、施設の方向性や修繕等の優先順位の決定するとともに中長期的な視点による施設の適正な維持管理を実施する。	土地開発基金から買い戻した未利用地1筆を処分し、14,110千円自主財源を確保した。110施設の劣化状況調査を実施するとともに施設カルテを作成した。
				84,221	121,948				206,169						
			○	未利用地の処分、土地開発基金保有土地の買戻し及び処分、公共施設等総合管理計画改訂に向けた台帳の一元化による公共施設等の総量把握並びに施設劣化状況調査の実施及び施設カルテの作成	89.5%	81.6%	0.0%	0.0%	0.0%	73.2%					
				○	○	○	○	○							
3	①	本庁舎等維持管理事業		本庁舎の維持管理	112,884	92,558	86,785	92,859	97,908	482,994	○	増額	継続		
				90,481	81,104				171,585						
			コミュニティボール設置工事、非常用照明ランプ・電池交換工事、中央監視盤の部品交換	80.2%	87.6%	0.0%	0.0%	0.0%	35.5%						
				○	○	○	○	○							
4	①	旧滝野庁舎等維持管理事業		旧滝野庁舎の維持管理	73,812	114,726	19,548	22,282	23,661	254,029	○	増額	継続		
				33,973	96,887				130,860						
			受水槽ほか改修工事実施設計業務及び工事施工監理業務並びに工事、外壁及び屋上防水改修工事実施設計業務及び工事施工監理業務並びに工事	46.0%	84.5%	0.0%	0.0%	0.0%	51.5%						
				○	○	○	○	○							
5	①	旧東条西小学校施設転用事業			286,772					286,772				R5事業完了	
				286,197					286,197						
			○	旧東条西小学校の解体工事及び工事施工監理業務	99.8%	—	—	—	—	99.8%					
				○											
6	②	契約事務事業		適正な契約事務の推進並びに技術系職員の育成	5,361	6,127	5,832	5,832	6,142	29,294	○	維持	継続		公共建築工事の設計管理業務等における積算基準を改定し、職員に周知した。また、土木及び建築工事に関する研修会を3回実施するとともに、建築士による工事監理等技術支援を行った。
				5,701	6,058				11,759						
			○	公共建築工事における市の統一的な設計積算基準の改定及び職員説明会の実施並びに土木・建築工事に係る研修会の実施、公共工事における技術支援	106.3%	98.9%	0.0%	0.0%	0.0%	40.1%					
				○	○	○	○	○							
7										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
8										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
9										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
10										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
予算(計画) 事業費 合計					608,596	386,475	147,413	151,974	163,325	1,457,783					
決算 事業費 合計					531,721	327,525	0	0	0	859,246					
執行率					87.4%	84.7%	0.0%	0.0%	0.0%	58.9%					

部	総務財政部	課	税務課	所管部長	三木 秀仁	作成担当	役職	副課長	氏名	宮崎 奈都子
				所管課長	徳岡 あけみ		役職	係長	氏名	小西 翔太
							役職	係長	氏名	利根川 慧

公正かつ公平な課税・徴収を推進し、市税収入を安定的に確保しています。

協働の取組(市の取組)		計画内容
①	市税の適正課税の推進と徴収強化	課税客体を的確に把握して適正課税を推進するとともに、納税相談や差押えの執行などにより、市税の収納率の向上を目指します。また、市民の税に対する理解を深め、納税意識の向上を図るため、税についての啓発や租税教室を実施します。

課税については、各々の申告の処理、法務局からの登記済通知書による異動処理及び現地確認等を適宜実施し、課税客体を正確に把握することにより適正課税を行うことができた。

収納については、納税相談を行うとともに差押・換価等滞納処分を執行することにより、収税の確保に努めることができた。

また、小学校において租税教室などを実施し、税への理解を深めることができた。

今後人口が減少し、税収の減少が予測される。公平性を保つためにも収率率を上げることにより、市の主要な自主財源である税収の確保を図る必要がある。

督促、催告、差押といった収率率の一連の業務の見直しを行い、さらなる収率率率の上昇を目指す。

一次 (内部)	S	R5 A	R6	R7
二次 (外部)	S	R5	R6	R7

【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった
【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があった
【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった
【C】取組(時期・内容)に改善が必要

【一次(内部)評価理由(指標達成度以外で評価した場合)】
早期に催告して滞納処分を行った結果、収納率が向上し、現年分は目標値をほぼ達成し、過年分については目標値を大きく上回る成果があった。

【二次(外部)評価意見等】

[illegible]

【年度目標達成狀況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未滿、—：測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容	上段：予算(計画)、中上段：決算【千円】、中下段：執行率、下段：実施有無						成果	R8 予算	方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」 「完了」以外は必ず記載、「継続」の 場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連 事業の成果
					2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計					
1	①	2024(令和6)基準年度固定資産税課税客体調査事業		「2024(令和6)基準年度固定資産税評価替」に向けた固定資産税課税客体の調査	13,915	605				14,520	○	廃止	完了		
				13,915	605				14,520						
			「2024(令和6)基準年度固定資産税評価替」に向けた固定資産税課税客体の調査	100.0%	100.0%	—	—	—	100.0%						
2	①	2027(令和9)基準年度固定資産税課税客体調査事業		「2027(令和9)基準年度固定資産税評価替」に向けた固定資産税課税客体の調査		44,635	31,481	9,311	1,067	86,494	○	維持	継続		
				21,192					21,192						
				—	47.5%	0.0%	0.0%	0.0%	24.5%						
3	①	2030(令和12)基準年度固定資産税課税客体調査事業		「2030(令和12)基準年度固定資産税評価替」に向けた固定資産税課税客体の調査					21,192	21,192				R9から実施予定	
									0						
				—	—	—	—	0.0%	0.0%						
4	①	市税徴収強化対策支援事業		専門家の指導による市税の徴収及び滞納処分の強化、職員の技能育成	176	176	176	176	176	880	○	維持	継続		
				176	176				352						
				100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%						
5										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
6										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
7										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
8										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
9										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
10										0					
									0						
				—	—	—	—	—	—						
予算(計画) 事業費 合計					14,091	45,416	31,657	9,487	22,435	123,086					
決算 事業費 合計					14,091	21,973	0	0	0	36,064					
執行率					100.0%	48.4%	0.0%	0.0%	0.0%	29.3%					

政 策	IX	安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち	計画書
施 策	2	危機管理・交通防犯体制の強化	101
主要施策	51	交通安全・防犯対策の推進	ページ

部	総務財政部	課	防災課	所管部長	三木秀仁	作成担当	役職	副課長	氏名	板谷昌宏
				所管課長	下岡正裕		役職	主事	氏名	宇仁菅一平
							役職		氏名	

将来あるべき姿

交通安全や防犯に関する施設の整備や市民の意識の向上により、交通事故や犯罪のない、安全で安心にくらせるまちになっています。

協働の取組(市の取組) 計画内容	
① 交通安全施設の整備と交通安全意識の向上【総合戦略】	
交通危険箇所の改善に向け、計画的に交通安全施設の整備を進め、交通事故の防止を図ります。また、市民の交通安全意識の向上に向け、交通ルールやマナーの啓発を行うとともに、地域や事業所による通学路の見守りなどの交通安全活動を支援します。	
② 地域ぐるみの防犯活動の推進【総合戦略】	
犯罪発生の可能性が高い箇所などへの防犯灯や防犯カメラの設置を進め、犯罪の防止を図ります。また、防犯対策機器の整備や防犯パトロールなど、市民や地域が自主的に行う防犯活動を支援します。加えて、多様化する犯罪を未然に防止するため、効果的な情報配信に取り組みます。	

成 果	
⇒	地区や学校等からの要望により、カーブミラーを令和6年度に6基設置するとともに修繕を行い、交差点や見通しの悪い道路の安全性を高めることができた。また、横断歩行者保護の観点から市内の信号のない横断歩道に横断旗を令和6年度は39箇所を設置した。学校や地区等での交通安全教室の開催や街頭での啓発キャンペーンの実施、各種イベントにおける自転車シミュレーターの活用により、安全運転意識の高揚を図ることができた。
⇒	地区や学校等からの要望により、令和6年度に防犯灯53灯・防犯カメラ19台を設置し、通学路や夜間の安全性を高めることができた。毎月1回特殊詐欺に関する防災行政無線やメールで注意喚起を行うことで、防犯意識の向上を図った。
⇒	巧妙化・多様化する特殊詐欺を未然に防止するため、安全安心のまちづくり活動補助金の中で、特殊詐欺防止機能付電話機購入補助を令和6年度に134件行った。
⇒	
⇒	
⇒	
⇒	

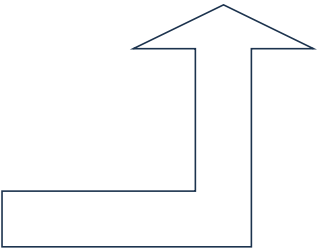
課題・取組方針	
⇒	経年劣化が進んでいるカーブミラーを計画的に更新する必要がある。社学園の開校に伴い変更が生じた通学路への安全対策を進めるとともに、学生や市内の外国人に対する交通安全教育に重点的に取り組む。
⇒	市内の防犯灯や防犯カメラは一定数設置が完了しているが、経年劣化が進んでいるため、計画的に更新していく必要がある。未だ増え続けている特殊詐欺や闇バイトなど多様化する犯罪について、さらなる対策や啓発を行う。
⇒	
⇒	
⇒	
⇒	



総合評価				
一次(内部)	B	R5	R6	R7
	A			
二次(外部)	B	R5	R6	R7
【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があった 【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった 【C】取組(時期・内容)に改善が必要				
【一次(内部)評価理由(指標達成度以外で評価した場合)】				
【二次(外部)評価意見等】				

まちづくり指標						年度目標達成状況									
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値					下段:実績値				
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①交通事故発生件数	市内で1年間(1月～12月)に発生する交通事故の件数	件	↘	↓	1,250	1,240	1,230	1,220	1,210	1,200	93.0%	94.9%			
						1,334	1,296				★★	★★			
②刑法犯認知件数	市内で1年間(1月～12月)に発生する刑法犯の件数	件	↘	↓	188	183	178	173	168	163	90.6%	71.5%			
						202	249				★★	★			

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、一:測定不能



■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段:事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段:2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容	上段:予算(計画)、中上段:決算〔千円〕、中下段:執行率、下段:実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」 「完了」以外は必ず記載、「継続」の 場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連 事業の成果
					2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計					
1	①	交通安全対策推進事業	○	交通事故防止対策(交通安全啓発活動、スクエアドストリート等交通安全教室の実施、交通安全協会負担金)の推進	3,081	3,048	3,091	3,091	3,091	15,402	○	維持	継続		
					2,961	2,958				5,919					
					96.1%	97.0%	0.0%	0.0%	0.0%	38.4%					
				○	○	○	○	○							
2	①	交通安全施設整備事業	○	カーブミラーや、啓発看板の新設及び維持管理、信号機や横断歩道などの設置についての要望	6,499	7,187	4,273	4,273	4,273	26,505	○	維持	継続		
					5,675	4,406				10,081					
				無信号横断歩道への横断旗等の新設	87.3%	61.3%	0.0%	0.0%	0.0%	38.0%					
				○	○	○	○	○							
3	②	防犯対策事業	○	防犯啓発活動や地域防犯活動による犯罪予防対策の推進、安全安心のまちづくり加東市民大会の開催、犯罪被害者等に対する支援金の支給	4,791	4,485	4,598	4,598	4,598	23,070	○	維持	継続		
					4,395	3,912				8,307					
					91.7%	87.2%	0.0%	0.0%	0.0%	36.0%					
				○	○	○	○	○							
4	②	防犯施設整備事業	○	通学路を中心とした防犯灯や防犯カメラの設置・維持管理、安全安心のまちづくり活動補助金の交付	33,720	25,768	22,471	22,471	24,109	128,539	○	維持	継続		
					29,135	22,018				51,153					
					86.4%	85.4%	0.0%	0.0%	0.0%	39.8%					
				○	○	○	○	○							
5										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
6										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
7										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
8										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
9										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
10										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
予算(計画) 事業費 合計					48,091	40,488	34,433	34,433	36,071	193,516					
決算 事業費 合計					42,166	33,294	0	0	0	75,460					
執行率					87.7%	82.2%	0.0%	0.0%	0.0%	39.0%					

交通安全や防犯に関する施設の整備や市民の意識の向上により、交通事故や犯罪のない、安全で安心にらせるまちになっています。

総合評価				
一次 (内部)	S	R5 B	R6	R7
二次 (外部)	S	R5	R6	R7
【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があった 【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった 【C】取組(時期・内容)に改善が必要				
【一次(内部)評価理由(指標達成度以外で評価した場合)】				
【二次(外部)評価意見等】 ・消防団の人手不足については、難しい問題だが、積極的にアプローチしてほしい。				

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容	上段：予算〔計画〕、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						成果	R8 予算	方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連事業の成果
					2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計					
1	① ②	非常備消防事業	○	消防団運営、訓練の実施、消防団員の福利厚生及び処遇改善、入団促進、ドローン維持管理	163,911	152,234	141,460	141,460	141,460	740,525	○	維持	継続		
					139,947	137,292				277,239					
					85.4%	90.2%	0.0%	0.0%	0.0%	37.4%					
					○	○	○	○	○						
2	②	常備消防事業	○	北はりま消防組合負担金	618,301	637,745	655,615	596,501	618,708	3,126,870	○	維持	継続		
					619,303	638,375				1,257,678					
					100.2%	100.1%	0.0%	0.0%	0.0%	40.2%					
					○	○	○	○	○						
3	②	消防施設整備事業	○	消防車両や小型動力ポンプの計画的な更新・維持管理、装備品の購入、分団詰所等におけるeo光使用料の補助、消防水利施設の整備及び維持管理、地区が実施する消防施設等の整備に対する補助	48,714	109,381	91,020	80,229	78,059	407,403	○	維持	継続		
					46,634	86,780				133,414					
					95.7%	79.3%	0.0%	0.0%	0.0%	32.7%					
					○	○	○	○	○						
4	③	防災資材管理事業	○	防災資機材の維持管理	365	299	454	454	454	2,026	○	維持	継続		
					148	147				295					
					40.5%	49.2%	0.0%	0.0%	0.0%	14.6%					
					○	○	○	○	○						
5	③ ④	災害対策事業	○	地域防災計画、水防計画及び国民保護計画の見直し及びそれに伴う防災会議等の開催、指定避難所及び福祉避難所の見直し・確保、災害見舞金等の支給、防災関係システムや対策機器の運用・維持管理、内水被害対策に係る排水ポンプパッケージの運転操作及び点検・整備業務の委託、災害用備蓄品の確保、広域連携(広域備蓄)の実施、指定避難所等の看板の整備、かとう安全安心ネットや防災気象情報サイトの維持管理、防災行政無線(同報系)の維持管理及び戸別受信機の設置促進、自主防災組織・市立学校合同防災訓練の実施、自主防災組織活動(訓練、講習会)の支援、市内の指定避難所における避難所運営訓練の実施、トイレカーの活用	54,997	146,787	70,387	45,151	41,218	358,540	○	維持	継続		
					114,512	134,428				248,940					
					208.2%	91.6%	0.0%	0.0%	0.0%	69.4%					
					○	○	○	○	○						
6	③ ④	災害時要援護者モデル事業	○		432	—				432				R5事業完了	
					58	—				58					
					13.4%	—	—	—	—	13.4%					
					○										
7	③ ④	総合防災訓練事業		総合防災訓練の実施		—			1,677	1,677				R9事業実施予定	
						—				0					
					—	—	—	—	0.0%	0.0%					
									○						
8										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
9										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
10										0					
										0					
					—	—	—	—	—	—					
予算〔計画〕 事業費 合計					886,720	1,046,446	958,936	863,795	881,576	4,637,473					
決算 事業費 合計					920,602	997,022	0	0	0	1,917,624					
執行率					103.8%	95.3%	0.0%	0.0%	0.0%	41.4%					